

四 国

四国の景況は、公共工事が一進一退となったものの、輸出、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、コンビニエンスストア販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、貸家、分譲住宅が増加し、上向き。設備投資は、非製造業で投資を積み増す動きがみられるものの、全体では横這い。公共工事は、独立行政法人等が増加したものの、国、県、市町村が減少し、一進一退。輸出は、船舶、電気機械が増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、電気機械、化学が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、製造業、宿泊業、飲食サービス業で新規求人数が増加し、改善基調。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								